

たかさご新聞

リーダー研修会開催

同窓会事務局理事

11期3組 久保田 恵子

7月2日(火) 「リーダー

研修会」が開催され、86名

が受講しました。

今年は特殊詐欺の現状と被害防止について、石川県警察本部で日頃から地域

の防犯活動や特殊詐欺被害防止

に取り組んでいらっしゃる、

源安代様をお迎えしてお話を伺いました。

近年、電話やメール、SNS

などあらゆるツールを介して

おり、内容も「ニセ警察官詐欺」「還付金詐欺」

「投資詐欺」「ロマンス詐欺」

など多岐にわたります。

最後に警察庁が推奨する詐欺対策アプリの導入を希望する方に、源さんほか県

警から5名の皆さんがアプリの説明や導入の手伝いにお越しいただきました。

参加者の皆様の関心は極めて高く、予定時間を過ぎてしまっ

てしまっほどでした。本日の講演が、皆様の被害防止の一助になりますよう心から願っています。

村山市長は最初に令和8年度の重要施策等について以下のように説明を行われ、その後

に質問を受ける形で懇話会が進行された。

伝統的な歴史や文化的景観を守りつつ、人口減少や観光過熱(オーバーツーリズム)、公共交通の担い手不足に迅速に対応し、「市民が住み続けたいと思える街づくり」を強力に推進す

る。

文化・観光面では、金沢21世紀美術館が令和9年5月

から約11ヶ月間、改修工事のため休館することに言

及。期間中は市街地全域を回遊型ギャラリーに見立て

る「街中芸術祭」を開催するほか、夜市の開催や傘の貸出事業などで観光機

会の分散を図る。

また、子育て支援として18歳までの医療費助成拡充や学校給食の充実、高齢者向け施策として認知症GPS見守りや「健康プラザ大手町」での健康寿命延伸事業を推進する。

都市開発を巡っては、金沢駅前や都ホテル跡地の再開発において「景観と調和した賑わい拠点の形成が必要」とし、中心市街地の空洞化防止にも重点を置く。

深刻化するバス運転手の高齢化や路線維持に対しては、移住運転手への支援や夜間乗り合いタクシー、自

動運転実証実験などを組み合わせ

て市民の移動手段を確保する。

説明後に行われた質疑応答では、郊外バスの利便性やシニア層の街中回帰、金沢らしさの追及、都ホテル跡地開発の見通し、市長夫妻によるフルート演奏の要望など多岐にわたる質問が寄せられ、市長から丁寧な回答がなされた。

参加者からは満足の声が多く聞かれるなど、市長との距離を縮める有意義な懇話会となった。

高砂わくわく講座

第1回 愛犬・愛猫の話

日時：8月17日(月)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：畑山義孝氏(獣医)

高砂わくわく講座

第2回 箸置きの世界

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

能登半島復興支援バス研修旅行を実施

同窓会事務局理事

118期1組 坂本 修二

晴天に恵まれた6月29日

午前7時30分に、86名の参

加者に乗せ金沢駅をバスは

出発しました。のと里山海

道では各所で復旧工事によ

る片側交互通行が続いてお

り、地震から2年半が経過

した今もなお復興の真つた

だ中にある現実を痛感させ

られました。

「浜焼き能登風土」での昼

食後は「和倉温泉」を訪問。

ガイドの案内で、休業中の

旅館や崩れた歩道など往時

の賑わいを失った街並みを

見学しました。同時に、自

身も被災者でありながら顧

客の安全を最優先に誘導・

避難支援を行った従業員の

素晴らしいプロ意識に深く

感銘を受けました。

最後に訪れた「のと里山

地域住民で賑わう広場と能

登の豊かな歴史・文化の展

示に触れ、能登の文化的な

深みを改めて実感しました。

今回の研修旅行を通じ、

復旧にはまだ時間を要する

こと、そして地域の方々の

前向きな粘り強さを強く感

じました。見聞した「能

登の今」を多くの人に伝え、

一日も早く日常が戻ること

を心より祈ります。

里海ミュージアムでは、

地域住民で賑わう広場と能

登の豊かな歴史・文化の展

示に触れ、能登の文化的な

深みを改めて実感しました。

今回の研修旅行を通じ、

復旧にはまだ時間を要する

こと、そして地域の方々の

前向きな粘り強さを強く感

じました。見聞した「能

登の今」を多くの人に伝え、

一日も早く日常が戻ること

を心より祈ります。

「浜焼き能登風土」での昼

食後は「和倉温泉」を訪問。

ガイドの案内で、休業中の

旅館や崩れた歩道など往時

の賑わいを失った街並みを

見学しました。同時に、自

身も被災者でありながら顧

客の安全を最優先に誘導・

避難支援を行った従業員の

素晴らしいプロ意識に深く

感銘を受けました。

最後に訪れた「のと里山

地域住民で賑わう広場と能

登の豊かな歴史・文化の展

示に触れ、能登の文化的な

深みを改めて実感しました。

今回の研修旅行を通じ、

復旧にはまだ時間を要する

こと、そして地域の方々の

前向きな粘り強さを強く感

じました。見聞した「能

登の今」を多くの人に伝え、

一日も早く日常が戻ること

を心より祈ります。

すこやか健康講座開催

同窓会福祉・渉外担当

第2回 6月22日(月)

テーマ 「最後まで好きな

ものを食べよう」飲み込む

力を落とさないためにのど

を鍛えよう」

講師 酒野千枝先生

参加者43名

講演では、加齢による嚥

む力の低下や飲み込みにく

さへの対処法として、口腔

ケアでの舌の清掃や、歯科

クリニックで定期的に口腔

機能検査を受けることの大切

さが語られた。また、口

やのどの鍛え方についても

詳しく解説され、会員の皆

さんは先生の指導のもと、

真剣に実践トレーニングに

取り組んでいた。

参加者からは「口腔ケア

の大切さを改めて実感した

」

文化・観光面では、金沢21世紀美術館が令和9年5月

から約11ヶ月間、改修工事のため休館することに言

及。期間中は市街地全域を回遊型ギャラリーに見立て

る「街中芸術祭」を開催するほか、夜市の開催や傘の貸出事業などで観光機

会の分散を図る。

また、子育て支援として18歳までの医療費助成拡充や学校給食の充実、高齢者向け施策として認知症GPS見守りや「健康プラザ大手町」での健康寿命延伸事業を推進する。

都市開発を巡っては、金沢駅前や都ホテル跡地の再開発において「景観と調和した賑わい拠点の形成が必要」とし、中心市街地の空洞化防止にも重点を置く。

深刻化するバス運転手の高齢化や路線維持に対しては、移住運転手への支援や夜間乗り合いタクシー、自

動運転実証実験などを組み合わせ

て市民の移動手段を確保する。

説明後に行われた質疑応答では、郊外バスの利便性やシニア層の街中回帰、金沢らしさの追及、都ホテル跡地開発の見通し、市長夫妻によるフルート演奏の要望など多岐にわたる質問が寄せられ、市長から丁寧な回答がなされた。

参加者からは満足の声が多く聞かれるなど、市長との距離を縮める有意義な懇話会となった。

高砂わくわく講座

第1回 愛犬・愛猫の話

日時：8月17日(月)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：畑山義孝氏(獣医)

高砂わくわく講座

第2回 箸置きの世界

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

「日常でも意識してトレーニングを続けたい」といった感想が多く寄せられ、大変有意義な講座となった。

第3回 7月16日(木)

テーマ 「天人のアレギー」

講師 北俊之先生

参加者42名

講演では、花粉症や気管

支喘息、食物、アトピー、

金属などの様々なアレルギー

症状と、医療機関での検査

法が解説された。また、日

本の高温多湿な環境はダニ

が発生しやすい点にも触れ

られた。

対処法として、マスクの

着用や適切な換気、週2回

以上の入念な掃除機掛けや

拭き掃除といった日常の工

夫が紹介され、参加者は身

近な予防法へ熱心に耳を傾

けていた。

文化・観光面では、金沢21世紀美術館が令和9年5月

から約11ヶ月間、改修工事のため休館することに言

及。期間中は市街地全域を回遊型ギャラリーに見立て

る「街中芸術祭」を開催するほか、夜市の開催や傘の貸出事業などで観光機

会の分散を図る。

また、子育て支援として18歳までの医療費助成拡充や学校給食の充実、高齢者向け施策として認知症GPS見守りや「健康プラザ大手町」での健康寿命延伸事業を推進する。

都市開発を巡っては、金沢駅前や都ホテル跡地の再開発において「景観と調和した賑わい拠点の形成が必要」とし、中心市街地の空洞化防止にも重点を置く。

深刻化するバス運転手の高齢化や路線維持に対しては、移住運転手への支援や夜間乗り合いタクシー、自

動運転実証実験などを組み合わせ

て市民の移動手段を確保する。

説明後に行われた質疑応答では、郊外バスの利便性やシニア層の街中回帰、金沢らしさの追及、都ホテル跡地開発の見通し、市長夫妻によるフルート演奏の要望など多岐にわたる質問が寄せられ、市長から丁寧な回答がなされた。

参加者からは満足の声が多く聞かれるなど、市長との距離を縮める有意義な懇話会となった。

高砂わくわく講座

第1回 愛犬・愛猫の話

日時：8月17日(月)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：畑山義孝氏(獣医)

高砂わくわく講座

第2回 箸置きの世界

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第1回 愛犬・愛猫の話

日時：8月17日(月)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：畑山義孝氏(獣医)

高砂わくわく講座

第2回 箸置きの世界

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第3回 宇宙の話

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第3回 宇宙の話

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第1回 愛犬・愛猫の話

日時：8月17日(月)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：畑山義孝氏(獣医)

高砂わくわく講座

第2回 箸置きの世界

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第3回 宇宙の話

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第3回 宇宙の話

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第2回 箸置きの世界

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第3回 宇宙の話

日時：9月16日(水)

13時30分～15時

会場：中央公民館彦三館

視聴覚室

講師：串岡慶子氏

高砂わくわく講座

第3回 宇宙の話

日時：9月16日(水

脳の活性化に
パソコンを！

高砂パソコンクラブ会長
10期1組 村江智恵子
最近のランチのお店は、ほとんどすべてタブレットで注文ですよ。皆様はどうしていらつしやいますか。もちろん慣れている方は、サッサーと注文されますが、馴染めなくてお店の方を呼ぶ方も多いのではないですか。そんな方々は是非パソコンクラブにいらつしやいませんか!!
当クラブの姉崎講師は、スマホ

高砂パソコンクラブ

日時：毎週月曜日
13時～15時

月会費：2000円

謡会で殊勲賞・技能賞・敢闘賞の
三賞を受賞

高砂謡曲教室 会長
107期3組 柳瀬 彰一
高砂謡曲教室は5月、県立能楽堂別館にて毎年恒例・第95回目となる「謡会（うたいかい）」を開催いたしました。

「石橋」「敦盛」「大江山」から「大江山」「春絹」まで多岐にわたる曲目を発表し、参加者ほぼ全員がシテやワキなどの大役を務めたため、事前3ヶ月間は全員で毎週稽古に励みました。

その甲斐もあり、宝生流シテ方で現役能楽師である田屋邦夫講師から70点という高評価をいただきました。今回は大相撲夏場所になみ、長年の歴史で初とな

高砂謡曲教室

日時：毎週水曜日
13時～15時

年会費：1000円
月会費：2500円

は私たち高齢者には必須アイテムになるとおっしゃいます。熱心に教えて下さい。おかげでスマホの便利な機能を知ることができ、端末に触ることが怖くなくなりま

ます。また、最近は生成AIを使った遊び心満載の授業もやっていますよ。もちろん本命はパソコンなので、これがあれば知るほど奥深く、日々新たな発見があります。

当クラブの会員は、个性的な人たちがばかりで、パソコンをこよなく愛し、自分の好きな分野をとことん極めようと、日々切磋琢磨しております。毎年、作品発表会には、それぞれの個性あふれる作品がズラリ



パソコンクラブのみなさん

ポッチャ大会を開催

115期3組ポッチャ会
会長 流一八
令和八年七月一日十三時三十分、金沢市の彦三館二階視聴覚室にて、一五期三組の有志十四名が集い、「第一回ポッチャ大会（ペア戦）」が開催された。

我がクラスは、「明るく、楽しく、健康に」をモットーに掲げ、クラス行事へ毎年新しいイベントを積極的に取り入れる方針を進めている。これまでもいろいろなことをやってきたが、今回、その新たな試みとして選ばれたのが、「ポッチャ」である。

参加者のほとんどがポッチャ初体験という状態から

「寄せ植え」を楽しむ

「孫の結婚式で『高砂』を披露したい」と入会し、10年越しに念願を果たした一人です。教室ではたたいま新会員を募集しております。まずは見学だけでも大歓迎です。ので、ぜひ皆で大きな声を出して謡う迫力を聴きにいらしてください。心よりお待ちしております。

彦三館一階の窓際でくつろいでおられた二人の女性に、「そこにある寄せ植えの鉢は、先日花樹会の実技の時間に活けたのですよ」と伝えたら、早速寄つてこられ「あら、可愛いね」と一言。さらに「これはニチニチソウにセンニチコウ、そして初雪カヅラにこちら



謡会の様子

はペンタスかな、この花はわからんわー。あ、書いてある、ホワイトトラブというのか。」なんと、四種類の花の名前をスラスラと言いつつと感嘆した次第です。平素見慣れている花の名前さえ失念し、思い出せず

のスタートであったため、大会に先立つ六月二十五日には事前体験会を実施。ルールの習得や競技の歴史を学び協議の基礎を学習した。迎えた大会当日、試合中、カメラをコートへ向けてみると、劇的なシーンが繰り広げられていた。Tさんが放ったジャックボール（目標となる白の主球）は、赤コーナ側サイドライン内二十センチ、エンドライン内五十センチという絶妙な位置へピタリと静止。これに続けとばかりに放たれた赤ボールが、手元を離れて床の上を転がり、白ボールへと近づいていく。



ポッチャ大会の様子

手い」と歓声が上がった。初めてとは思えない見事なコントロールに、会場からは大きな拍手が送られた。終始笑顔の絶えない中、ペア大会は無事に終了した。今後も新しいイベントを企画し、皆で楽しい一五期ゴールド会を作っていきたいと思っています。

にはまだ時間が必要であることを痛感させられました。昼食は「イカの駅つくモール」で名物の「船凍イカ御膳」を味わい、お土産を購入。最後の「真脇遺跡縄文館」では、四千年もの長きにわたり繁栄した古代集落の解説や「巨大環状木柱列」などの貴重な展示を鑑賞しました。私たちの身近な能登の地に、四千年も前から古代文明が繁栄していた事実

に悶絶する自分がうらめしい。鉢を飾る際に、彦三館の事務員の方が「折角だから花の名前を貼りましょう」と言われ鉢に貼ったのは大正解でした。花樹会では、初夏と暮れの二回、実技として寄せ植えの時間があります。今回、初夏の寄せ植えの講師は、お花屋さんの倉ひとみ先生です。「草丈の高いものは後方に、手前に低いものを」などの植え方から「土の表面が乾いたら水をたつぷり、花や葉に水をかけず株元にかけること、風通しと日当たりの良い場所に置き、肥料はこれとこれ」など管理の仕方まで丁寧に説明されます。暮れには「正月用の飾り花」を活ける予定です。また、鑑賞ください。

この寄せ植えに興味をもっていたいた方は、一緒に寄せ植えを活けてみませんか。花樹会では、他に草花の学習、野菜や果樹の育て方なども勉強しております。月一回、第三土曜日十時から彦三館三階大研修室を覗いてみてください。



狭いところに自然がいっぱい



OB生きがいの会のみなさん

を果した一行は、午後6時、無事に金沢へと帰着いたしました。こうして復興応援の使命を果した一行は、午後6時、無事に金沢へと帰着いたしました。

同窓会仲間の
作品を見に行こう

- ①武蔵地下クロスピア（8月）
- 高砂大学校同窓会 寿雪書道会
- 手編みサークル 石路句会
- ②金沢医療センター（7月20日～9月20日）
- 高砂アートクラブ

俳句・短歌

石路句会

夏休みたくましき子等育ちゆく
夏休み日日の給食有難き
八十路すぎ椅子に座ればすぐ昼寝
昼寝子をおとさ話に誘い込み
足裏を揃え嬉しき昼寝かな
義景
和子
照子
眞素美
清華

雪椿句会

晴れ続き玉葱採りのはかどれり
紫陽花や赤紫の雨の中
夏襟を替えて一息指伸ばす
一生を九谷の榎家目高の子
朝餉前アスパラ萌えて庭に出る
宮本順治
幅崎陽子
斎藤きよみ
花岡鉄男
宮本房義

OB短歌会

齢でなく数でもなくてその時の我に向き合い努力ののちに
緑色は二百の色を放ちおり夏日に輝く熊の棲む山
友からの「ホクホクだよ」ところ豆の青臭さを消す香辛料届く
夫が言う吾子の悪口憎くつてその口洗えと口唇はさむ
僕の子を見たいかと孫にたずねられ平和な日々と成長祈る
義明
美代子
まり子
良子
秀子